



愛ちゃん と 希望くん

やわたはま

# 社協だより

35

平成24年1月1日

《發行》社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会 八幡浜市松柏乙1101番地

八幡市保健福祉総合センター 3 階 TEL 23-2840 FAX 23-0506

本一ヶ月は **八幡浜市社協** まで

…血縁なくとも、僕たちのおばあちゃん・私たちの孫…



緊張しながらも自己紹介する恩童

「当の孫と遊んでいたのもいつな気持ちになりました」「トキシカル交流でもある機会がもつともつとあればうれしいです」

「……とても楽しかったのです」  
近所にこんなすてきなおばあちゃんがいるとは知りませんでした」

「ねむねむやんたわせ、シヤツヘル「ルフがどくも上手。またチャレンジしたい」

でしたが、総合得点でお年寄りのサロンチームが児童チームに勝利しました。その後、お互いに自己紹介をして、互いの健闘をたたえました。

「そうと黙つていましたが…。楽しめて最後まで参加しました」

## ふれあい・いきいきサロフと江戸岡小学校との交流

真穴小学校来所

「感謝の気持ち  
伝えたい」



## ふるさとが育てたおいしいみかん

「みかんをお渡しすることで、お世話になつてゐる方々に、感謝の気持ちを伝えることができたらと思います」（直穴小学校児童会副会長大下）

福祉後見入門講座修了生  
18名が地域ではばたく

平成23年10月1日(土)から5回講座で開始した「平成23年度福祉後見入門講座」(本会主催)が、11月26日(土)に閉講しました。

本会が八幡浜市から委託を受け、市民を対象に成年後見制度の普及・啓発を目指して平成22年度から開始した講座です。平成22年度は23名の修了生が誕生しました。



受講生で意見交換、活発な意見が沢山

を支える家族、社会貢献したい方々22名が受講しました。八幡浜市内外から大学教授・弁護士・司法書士・家庭裁判所書記官・社会福祉士・精神保健福祉士等を講師として招き、成年後見制度について理解を深めました。

今後も入門講座開講や修了生のフォローアップ研修を行う予定です。次号の社協だよりは成年後見制度特集を掲載予定です。

司法書士・家庭裁判所書記官・社会福祉士・精神保健福祉士等を講師として招き、成年後見制度について理解を深めました。

のフォローアップ研修を行う予定です。次号の社協だよりは成年後見制度特集を掲載予定です。

## 【受講生の声】

「私でもできる社会貢献をしていきたい。後見人は人格が大事、大変な仕事」

(玉団みをせん)

「制度を通して、地域のつながりの大切さを再認識できまし

七

(河村敏美さん)



いろんな世代や個性ある人が集まりました

はまかぜや他ボランティアグループ、川之石高校、八幡浜高校生など総勢79名が「よいしょ！」と元気に舞い踊りました。またサポーターとして14名の女性が踊り子たちの食事や踊りの準備をしてくれました。

「平成21年度よりてやてやウエーブに参加しています。精神障がいの理解や障がいをもつ方々の社会参加を目指しています。来年度以降も参加し続けます。当事者にもっと参加してもらえるよう工夫していきます」（はまかぜ会長入口松司さん）

私は今年卒業し地元を離れました。でも、今回のような人とのつながりや絆を大切にしようと思います。

す。でも、今回のような人とのつながりや絆を大切にしようと思いました」（八幡浜高校3年生）

渡辺夏菜さん

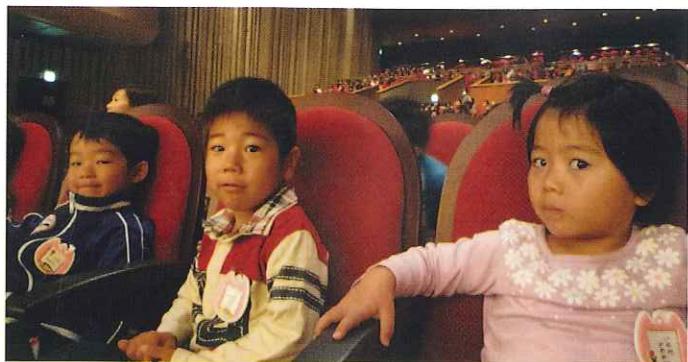
精保ボラ「はまかぜ」活動を元気にPR

# 市民に愛され30年 子どもも大人も角笛シルエット劇場に拍手

平成23年11月19日（土）八幡浜市民会館大ホールにて、角笛シルエット劇場（「八幡浜角笛を観る会」主催）「ぞうのはなはなぜ長い」「りゅうとびわ」「つのぶえのうた」の公演がありました。

午前の部は、保育所・幼稚園園児と保育士約700名が観覧しました。ステキな影絵に園児は感動し、よく知っている歌に

クックちゃん「どんな色がすき？」  
園児「ピンク！」と元気にこたえました



た。

午後の部は、一般約300名が観覧しました。「角笛との思い出はたくさんあります。やさしくなる話、強くなる話、おもしろい話、そしてよく知っている歌に合わせて踊り出すシルエットに力いっぱい拍手しました」

（20代学生）  
「すぐれた児童文化にふれる



角笛を観る会のみなさん、はいポーズ！



お話をの中で大活躍  
クックちゃん

午後の部は、一般約300名が観覧しました。「角笛との思い出はたくさんあります。やさしくなる話、強くなる話、おもしろい話、そしてよく知っている歌に合わせて踊り出すシルエットに力いっぱい拍手しました」

ことを通じて、子どもの豊かな感性を育み、健全育成を尽くしたいとの願いから昭和58年からのべ38,000人の市民に観劇していただきました。喜びや悲しみを表す子どもの素直な姿に接した時、私たちはこの活動を続けてきてよかったですという思いで一杯になります」（八幡浜角笛を観る会会長菊池智美さん）

会長菊池さんは協力してくれ

る多くのボランティアや会社・団体に感謝をされています。今後も角笛シルエット劇場を通して、子どもへの優しく熱い思いを伝え続けていきます。



さまざまな団体で話し合い

とき	平成24年3月4日
場所	J Aにしうわ
八幡浜市江戸岡1-12-10	
詳細は本会総務福祉課まで	
(23-2940)	

## なんよ協働推進フォーラム 開催に向けて熱い討議！

地域の活動実戦者の意見交換を通じて、市民・ボランティア・NPO等の相互理解の促進と地域課題解決のための役割分担と協働のあり方について考えます。当日参加することで、新しい協働の輪が広がることを目指します」（八幡浜ボラ協会長木村謙児さん）

## 「被災地で勇気と元気をいただきました」



本町の有志10名(平均年齢53歳)で結成され、様々な団体や企業の協力の元、宮城県女川町にバスで訪問しました。

和菓子、ちゃんぽんをお届けしました。居者約300名にみかん、和菓子、ちゃんぽんをお届けしました。

「本町の愛をつたえ隊」  
—被災地へ優しさと八幡浜名物をお届け—

(本町の愛をつたえ隊事務局長菊池敏和さん)

ます。

「接することのできた皆様は、本当に元気で、災害なんかに負けてなるか…そんな思いが伝わってきました。これからも被災地・被災者へ支援を続けていくことが大事だと痛切に感じました」

（本町の愛をつたえ隊事務局長菊池敏和さん）

「接すことのできた皆様は、本

11時から14時すぎまでちゃんぽんをお配りしました。「魚介のダシで優しく食べやすい」「具がいっぱい入っていておいしい」子どもからお年寄りまで喜んでいただき

ました。

強かったです。晴天の下で8時30分ちゃんぽんの準備開始、11時から14時すぎまでちゃんぽんをお配りしました。「魚介のダシで優しく食べやすい」「具がいっぱい入っていておいしい」子どもからお年寄りまで喜んでいただきました。

ます。

地域住民の皆さんにおかれましては、平成二十四年の輝かしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年においても十四の地区社協は活発な活動を行つていただきました。また、本会にご参加いただいております各種団体におきましてもその特色をいかし、子どもからお年寄りまで人と人とのつながりを展開していただいております。さらに、共同募金やまごころ銀行等善意を寄せていただいた寄付者の皆様やボランティアの皆様がいることに胸温まるおもいでござい

ます。

謹賀新年



社会福祉協議会  
会長 菊池清之

浜市が地域福祉の先端であると  
いう自覚と誇りを持って、キラ  
リと輝く住民主体のまちづくり  
を行つてまいりたいと意を強く  
しております。よろしくお願ひ  
致します。

### 八幡浜市社会福祉大会のお知らせ

とき 平成24年1月28日(土) 13:30~16:00

場所 八幡浜市民会館大ホール

内容 式典・記念講演

講師 渡辺哲雄氏

(愛知県NPO法人東濃成年後見センター理事長)

「優しい社会、冷たい社会」

みなさん、ぜひご参加下さい。詳細・お問い合わせは  
本会総務福祉課まで。(23-2940)



渡辺哲雄氏